

れる予定である。本市としても、このプロジェクトの早期実現のため、基金積立てなど嶺南市町村と調整を図りながら、前向きに検討していく。また、早期着工に向け、官民一体となって関係機関に積極的な支援要請を行う。

道路整備

Q 今富地区は市内最大の人口増加地区であり、人口急増地区における現象として、道路、福祉、教育などにゆがみを生じており、その結果地域格差を生じている。

A 市内唯一の人口増加地区の基本施策として、小学校及び付近住民に対し、災害発生時に大型自動車の進入路がなく、災害救助活動に支障をきたす虞れがあるため、道路整備、計画の見直しが考えられないか。

A 今富地域の交通体系によりの昇降路のうち今富小学校付近の市道と久里小学校線の昇降路については、幅員三・五メートルであり、大型自動車やはしご車の進入は困難な

状況となっている。この昇降路の拡幅、改良には用地の確保が必要と考えられますので、今後は地権者のご協力を賜りながら関係機関と協議を重ね、前向きに検討していきたいと考えている。

行政改革

Q 小浜市行政改革大綱の中で取組む具体的事業について、ごみの減量化と資源化の推進を図るといふ項目について、今日重要課題となっていることから廃棄物行政に対する考えをお聞かせいただきたい。

A ごみの減量化と資源化を図るということで、まず、不燃物ごみを対象に平成六年度から指定袋による分別収集の徹底に努めてきた。その後横ばい状況となっており、先般ごみ処理施設の整備計画を策定し、平成十七年を目標にごみの発生を十パーセント抑制するという施策を定めた。

この目標をクリアするには分別収集の徹底、過剰包装の抑制あるいは合理的な消費生活の推進、使い捨て品の抑制

というようなことの啓発に努め、住民意識の喚起を図りごみの資源化と減量ということを強力に推し進めて目標達成に努めていく所存でございます。

南川水系改修計画

Q 南川水系の根本的な改修計画について、昭和二十八年九月に若狭地方を襲った台風十三号により、南川水系の今富平野一五四ヘクタールあまりの水田が大きな被害を受け、以来四十二年が経過している。この惨事も年々忘れられ、危機意識も年々減化している。この種の災害は、七十年周期ともいわれるように、今後必ず災害の発生が予測される。そこで、南川低水護岸等を含め、中下流の改修計画があるのか、また、どのように進めていくのかお尋ねします。

A 南川水系の根本的な改修計画については、県事業で取組みをしており、南川河川改良基本計画に基づ

き、上流から下流までの河川断面を拡大し、堤防の補強が計画されております。既に完成をしている竹原橋や、現在工事中の南川大橋も計画断面に施工している。河川の改修は、河口より整備することが必要となり、河口付近については、右岸側中心の拡幅計画となっており、用地買収、物件移転補償等が、大規模なものとなるため、今後も県と協議を重ね、国に要望していく。

また、湯岡橋付近については、災害復旧事業、県事業の低水護岸の整備がされており、未整備区間についても順次整備を行うと聞いており、本市としても関係機関に対し、早期完成を強く要望したい。

ベイエリア構想

Q 小浜湾周辺地域は、嶺南地域の中でも自然、産業、歴史に恵まれた地であり、こうした資源を活用し、地域活性化に反映させるためには、交通アクセスと観光施

設の整備が現状の課題と考えられていた。財団法人民間活力開発機構が本市の委託を受けて今後のステップと方向性などを取りまとめ、小浜ベイエリア複合開発事業構想事業化検討調査報告書を提出されております。本市では、この報告書を参考にし、これらを活かしたならんかの取組みがあるのかどうか、現況と今後の取組みについてお尋ねします。

A 小浜ベイエリア複合開発事業構想は、豊かな自然と海の資源を活かした憩いと交流の場の創造等を基本理念とし、平成六年三月に民間活力開発機構に委託し、策定したものである。この報告書では、オートキャンプ場や海中水族館あるいは貸別荘や海上牧場など数多くの施設整備を行う計画になっておりますが、現在の経済状況や、地元の合意、さらに市の財政面などから、この構想をすぐに実施計画に移すのは困難であり、経済状況等の回復や民間活力を導入しやすい状況が生まれるなど、極めて長期的な展望に立った中で進めたいと考えている。

表彰

六月定例会の開会に先立ち、全国市議会議長会、北信越市議会議長会より、永年在職議員に対する表彰状及び全国市議会議長会評議員・建設運輸副委員長に対する感謝状並びに福井県市議会議長会より、前議長、前副議長に対する在職功労の感謝状の伝達が議場において行われました。

◆表彰状◆

【永年在職二十五年表彰】

全国市議会議長会
北信越市議会議長会

岡本 治 議員

◆感謝状◆

【評議員】

【建設運輸副委員長】

全国市議会議長会

浜岸 利一 議員

【議長在職功労】

福井県市議会議長会

野村 定彦 議員

【副議長在職功労】

福井県市議会議長会

新谷 高司 議員

平成八年第二回臨時会（五月七日）概要

五月七日に平成八年第二回小浜市議会臨時会が招集され、会期を一日と決め直ちに審議に入りました。

今臨時会には、「専決処分につき承認を求めることについて」等の議案四件が上程され、提案理由の説明、質疑、討論を経て、採決の結果、原案どおり可決しました。

続いて、「財産の取得について」の議案が上程され、提案理由の説明、質疑を経て、採決の結果、原案どおり可決しました。

引き続き、議会運営委員会委員と公立小浜病院組合議会議員がそれぞれ欠員を生じたため、選任および選挙が行われ、臨時議会を閉会しました。

議案及び結果		件名	提出者	審議結果
【議案】	議案第47号	専決処分につき承認を求めることについて	市長	原案承認
	議案第48号	専決処分につき承認を求めることについて	〃	〃
	議案第49号	専決処分につき承認を求めることについて	〃	〃
	議案第50号	専決処分につき承認を求めることについて	〃	〃
	議案第51号	財産の取得について	〃	原案可決
【その他】		議会運営委員会委員の選任	議員	選任
		公立小浜病院組合議会議員の選挙	〃	〃

人事

議会運営委員会委員 福本 晃

公立小浜病院組合議会議員 新谷 高司

平成八年第四回臨時会（七月八日）概要

七月八日に平成八年第四回小浜市議会臨時会が議員請求により招集され、会期を一日と決め直ちに審議に入りました。

今臨時会の議案は「農業委員会委員の推薦について」の外、一件であり、提案理由の説明の後、質疑を経て原案どおり推薦することに同意しました。

続いて、若狭消防組合議会議員の選挙を行い臨時議会を閉会しました。

人 事

小浜市農業委員会委員

西村仁	川淵清	森岡修治	武内喜一郎	中野健一郎	若狭消防組合議会議員
浜岸利一					

議案及び結果		提出者	審議結果
【推薦】 推薦第1号	小浜市農業委員会委員の推薦について	議員	推薦
【その他】	若狭消防組合議会議員の選挙	議員	

委員会のうごき

◎鉄道新線研究委員会

六月七日、上中町において鉄道新線研究委員会小浜・上中合同会議が開催され、今後の取組み等について協議いたしました。

◎交通対策委員会（管外行政視察）

視察日 六月二十四日
視察先 勝山市
視察内容 中部縦貫自動車道建設について
（現状及び勝山市の対応について）

行政視察受入

◎7月18日 愛知県日進市議会 11名
視察項目 公共下水道事業

◎7月23日 島根県江津市議会 8名
視察項目 白鬚再開発事業

◎7月25日 長崎県福江市議会 10名
視察項目 不燃物処理について

魚市場・青果市場

残暑お見舞い

申し上げます

小浜市議会議員一同